

2021年版 MR白書

「MRの実態および教育研修の調査」変動調査

回答した内容は統計的に処理し、企業の個別情報（企業名や数値データ）は一切公表しません。

2021年5月 公益財団法人MR認定センター

マルチリターンシステムについて

本調査は回答方法を選べる「マルチリターンシステム」を導入しています。郵送回答、WEB回答、メール回答のうち、ご都合に合った形式をお選びください。



郵送回答

同封の返信用封筒に調査票を3つ折りして封緘の上、ご返送をお願いします。
(切手貼付は不要です)



WEB回答

インターネットブラウザにて簡単にご回答ができます。下記サイトより、「WEB調査票」に進んでいただき、そのままご回答ください。
※回答の途中保存はできません。



メール回答

Excelファイルにてご回答ができます。下記サイトより、「Excel版調査票」をダウンロードしてください。回答後は「メール用調査票送信フォーム」より送信ください。
※回答の途中保存ができます。

サイトへのアクセス方法

①YAHOO!またはGoogle等の検索エンジンにて「アクロスアンケート」と入力して検索

YAHOO! JAPAN

Google

アクロスアンケート

検索

②検索結果の最上部の「調査・アンケート集計：株式会社アクロス」をクリックしてください。

③サイト右上にある青いボタンをクリックしてください。

アクロス
マルチ回収システム
ポータルサイトは
こちらをクリック
Multi Return System Portal site

④ポータルサイトにてアンケートコード「548130」を入力してください。

アンケートコード(6桁)を入力してください

548130

<https://www.across-net.co.jp/mrs/mr2021> のアドレスからもサイトに入れます。

⑤マルチリターンシステムのサイトが表示されます。

◆調査時点について 2021年3月31日現在とします。

◆調査票の締め切り

お忙しいところ大変お手数ですが、2021年5月28日(金)までにご返送をお願いいたします。

◆お問い合わせ先

公益財団法人MR認定センター

試験事業部長 若桑秀司

TEL 03-3279-2500

FAX 03-3279-2550

本調査票の回答の仕方について

①「郵送による回答」の場合

1. 設問への回答は黒色のボールペンか鉛筆にて、ご記入してください。
2. 設問に「〔1つだけ○〕」とある場合は、該当する選択肢番号に1つのみ○を付けてください。
3. 設問に「〔いくつでも○〕」とある場合は、該当する選択肢番号に複数○を付けていただいても結構です。
4. 設問に「〔数値記入〕」とある場合は、記入枠内に整数にて数値をご記入してください。
5. 設問に「〔文字記入〕」とある場合は、記入枠内に具体的な内容をご自由にご記入してください。また選択肢番号内に文字記入枠がある設問もございます。

②「メール回答」および「WEB回答」の場合

◎ご回答準備

1. 表紙の「サイトへのアクセス方法」をご覧ください。
2. 「マルチリターンシステム」のホームページが開きます。
3. 「メール回答」または「WEB回答」のどちらかのボタンをクリックしてください。
4. 「メール回答」の場合は、Excelファイルのダウンロードの画面が表示されます。
「WEB回答」の場合は、そのまま調査票の回答画面が表示されます。

◎ご回答方法

1. 設問に「〔1つだけ○〕」とある場合は、該当する選択肢番号に1つだけチェックしてください。
2. 設問に「〔いくつでも○〕」とある場合は、該当する選択肢番号に複数チェックしていただいても結構です。
3. 設問に「〔数値記入〕」とある場合は、記入枠内に半角数値にて数値をご入力してください。
4. 設問に「〔文字記入〕」とある場合は、記入枠内に具体的な内容を全角文字にてご入力してください。また選択肢番号内に文字記入枠がある設問もございます。

それではここから本調査項目に入ります。お手数ですがご協力をお願いいたします。

なお調査時点は、2021年3月31日現在とします。

ご回答者様の情報

①企業名			
②企業コード			
③本調査票記入者氏名			
④役割り〔1つだけ○〕	1. 総括教育研修責任者	2. 教育研修推進者	3. 実務者
⑤問い合わせ先電話番号			

I. MRの概要について

MRとは、企業を代表し、医療用医薬品の適正な使用と普及を目的として、医療関係者に面接の上、医薬品の品質・有効性・安全性などに関する情報の提供・収集・伝達を主な業務として行う者で、訪問する医療機関・エリア・領域などの担当が特定されている者を指します。

Q1. MR数について各項目に人数をご記入ください。〔各数値記入〕

MR数および 認定証取得者数	①MR数 ※1					名
	1. 認定証取得者					名
	2. 認定証未取得者					名
	②管理職 ※2					名
	1. 認定証取得者					名
	2. 認定証未取得者					名
	③ ①と②以外の認定証取得者 ※3					名
別 有 MR 資 格 者 数	④ ①のうち薬剤師					名
	⑤ ④以外の有資格者 ※4					名

※1 担当先を持つMRのみ（製薬企業はコントラクトMRを除いた人数、CSOは所属MR数を記入）

※2 支店長、部長、所長、GM等、MRを部下に持つ管理職

※3 内勤者

※4 医師、歯科医師、看護師等

Q2. MRの製品担当について 〔1つだけ〇〕

1. 領域で担当している
2. 領域の別なく担当している
3. 1.と2.と両方混在している

II. MRの雇用について

Q3. 新卒者のMR採用（2021年4月採用） 〔1つだけ〇〕

1. 採用した
2. 採用しなかった

Q4. MRの中途採用をしましたか。（2020年4月～2021年3月採用）〔いくつでも〇〕

1. 正社員として中途採用した
2. 契約社員として中途採用した
3. 中途採用をしなかった

↓ Q4で「1. 正社員として中途採用した」「2. 契約社員として中途採用した」を選んだ方にお聞きします。

Q5. 中途採用者の前職は何でしたか。〔いくつでも〇〕

1. 製薬他社のMR
2. コントラクトMR
3. 特約店関係者
4. 医療関係者（薬剤師、看護師、検査技師など）
5. 他業界 具体的に

※製薬企業のみ回答してください。(CSOは回答不要)

Q6. コントラクトMRの契約について [1つだけ○]

1. 契約した 2. 契約していない

↓ Q6で「1. 契約した」を選んだ方にお聞きします。

Q7. 契約中(2021年3月31日現在)のコントラクトMR数をお答えください。〔各数値記入〕

①合計				②派遣型MR ※1				③請負型MR ※2			
			名				名				名

※1 派遣型MRとは、CSOから製薬企業へ派遣され、派遣先企業MRの一員として活動するMRを指します。

※2 請負型MRとは、CSOが製薬企業からプロジェクトを請負い、CSOの監督下で活動するMRを指します。

Ⅲ. MRの継続教育について

2021年4月1日から、MR認定制度の改定により、教育研修内容も変更となりますが、2021年3月までの継続教育について、回答してください。

Ⅲ－1. 継続教育の実施状況

Q8. 集合教育の実施頻度 [1つだけ○]

1. 毎月1回以上 2. 隔月 3. 四半期に1回 4. 年1回
5. その他

Q9. 研修の実施状況を確認する方法 [1つだけ○]

1. 自社研修管理システムで集計している
2. 研修出席者名簿に記帳してもらう
3. 確認テスト、アンケート等の提出を集計している
4. その他

Q10. MRが自身の研修履歴を確認する方法 [いくつでも○]

1. PC画面(自社の研修管理システム)でMRが自ら確認できる
2. MR認定センターの※Nikoサービスを利用して確認している
3. マネージャーからMRへ定期的(毎月・四半期)にフィードバックしている
4. 教育研修管理者に問合せがあれば回答している
5. その他

※Nikoサービス (MR認定証の更新条件確認メールサービス)

MRさん本人が登録することにより、好きな時に更新条件(教育履歴)をメールで確認できるようになります。
登録はセンターホームページより。

Q11. 欠席者の補講 [いくつでも○]

1. 対象者を集合させて行っている（別の課の研修等への参加を含む）
2. 対象者に個別指導を行っている（講義（Web形式を含む）、ビデオ、レポート、テストなど）
3. 対象者にeラーニングを行い、修了の確認をしている
4. 補講をしていない

↓ Q11で「4. 補講をしていない」を選んだ方にお聞きします。

Q12. 補講をしていない理由は何ですか。 [いくつでも○]

1. 時間が取れない
2. 人手が不足している
3. その他

具体的に

Q13. 倫理教育の実施 [いくつでも○]

1. 同行（上司、先輩等）
2. ケーススタディ（事例発表、ダイアログなど）
3. 医療機関での現場実習（病棟、薬剤部等）
4. 介護体験（在宅、会議施設等）
5. 地域福祉・ボランティア活動
6. 救命講習会（AED、人口呼吸法等）
7. その他

具体的に

Q14. 2020年度は、MRのリモート面談が増加しました。
リモート面談時に実施している「倫理教育」の内容を具体的にご記入ください。
〔文字記入〕

Q15. 安全管理教育で実施している内容を具体的にご記入ください。〔文字記入〕

安全管理教育	具体的な実施内容
①RMPの活用	
②リモート面談での実施	
③その他	

Q16. 研修の成果を確認するために現在取り組んでいるもの、今後取り組みたいものを、それぞれお答えください。〔各いくつでも〇〕

		で現 い る 取 り 組 み	た今 後 取 り 組 み
知識 の 確 認 方 法	1. MRの事後アンケート（研修内容、講師、教材、手法など）を行う	1	1
	2. MRの日報・事例レポートの内容をチェックし、研修でフィードバックする	2	2
	3. 月次研修における知識習得度テスト（研修の前後）を行う	3	3
	4. 年1回以上の社内一斉テストを実施する	4	4
	5. eラーニングの修了記録を確認する	5	5
ス キ ル の 確 認 方 法	6. ロールプレイングでレベル評価する	6	6
	7. プレゼンテーション（説明会の予演など）でレベル評価する	7	7
	8. マネージャーのMR同行レポートから成功事例（成果）を収集・共有する	8	8
	9. 研修成果についてマネージャーへ定期的なアンケート調査を行う	9	9
	10. 自社MRの情報活動について医師・薬剤師・MSへモニター調査を行う	10	10
	11. その他 <input type="text" value="具体的に"/>	11	11

Q17. 2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大で、MRに対する教育研修にも影響があったと思います。どのように対応したかをご記入ください。〔文字記入〕

Ⅲ - 2. 「MR継続教育の進め方手順書」について(センターHPに掲載)

Q18. 「MR継続教育の進め方手順書」を活用していますか。
番号を1つ選択し、内容をご記入ください。〔1つだけ〇〕〔文字記入〕

1. 活用している → ●参考となった項目

●具体的な活用例

2. 活用していない → ●理由

3. 「MR継続教育の進め方手順書」がある事を知らない

Ⅳ. 教育研修担当者について

Ⅳ - 1. 教育研修担当者の概要

Q19. 教育研修専従者(トレーナー)数 〔数値記入〕

				名
--	--	--	--	---

Q20. 教育研修専従者(トレーナー)数の変化 〔1つだけ〇〕

1. 前年度に比べて増えた 2. 前年度に比べて減った 3. 変化なし

Q21. 専従者の部署以外で、教育研修担当者を兼務している部署 [いくつでも〇]

- | | |
|-----------------|-----------------------------------|
| 1. 学術、学術情報 | 2. マーケティング |
| 3. 安全管理、信頼保障、PV | 4. プロダクト担当 |
| 5. 人事、総務 | 6. MSL |
| 7. 薬事 | |
| 8. その他 | <input type="text" value="具体的に"/> |

IV-2. 課題と対策

Q22. 教育研修担当者の資質向上にあたり、解決したい課題の対策についてご記入ください。
〔文字記入〕

課題	対策
①経営トップの理解	
②トレーナーの質のばらつき	
③第一線での実践展開	
④その他	

V. MR認定センターへの要望

Q23. センターへの要望をご記入ください。〔文字記入〕

質問は以上で終了です。ご協力いただき誠にありがとうございました。
同封の返信用封筒に調査票を3つ折りにして封緘の上、ご返送をお願いします。